

### (1) 症状

一般的に「ものもらい」や「めばちこ」と呼ばれているものです。  
症状としては、最初に痒みを感じ、徐々にまぶたが腫れて痛みが出てきます。  
眼のゴロゴロ感や充血なども見られます。  
数日でうみがあらわれ、自然にそれが出てしまい、自然に治ることもあるようです。

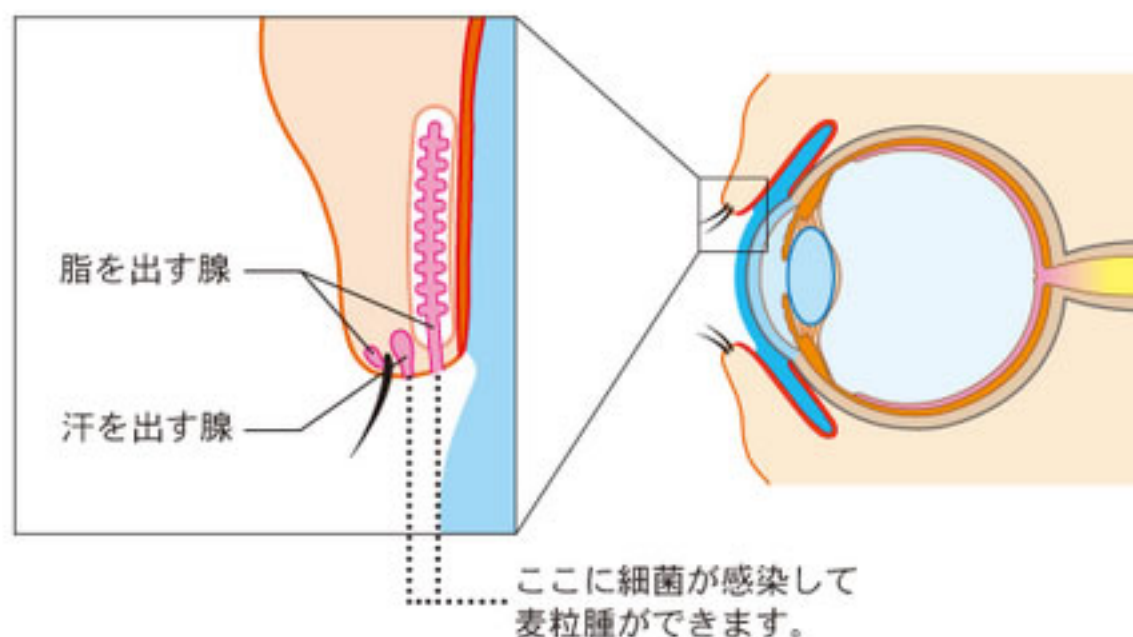


資料:サンテン製薬より

### (2) 原因

まぶたにある脂を出す腺に細菌が感染することで発症します。  
感染する細菌は、黄色ブドウ球菌であることがほとんどです。黄色ブドウ球菌はどこにでも存在し、毒性が強い方なので、傷口などから感染すると症状が現れます。

そのため、目の周りや触れる指や爪などを清潔にしておくことが一番の予防になります。



資料:サンテン製薬より

### (3) 当院の取り組み

麦粒腫が疑われる場合には、必要な検査を行い、症状に合わせて抗菌の点眼薬や眼軟膏などを処方いたします。1～2週間で完治することがほとんどですが、症状が重い場合には切開してうみを排出するという処置が必要なこともあります。

麦粒腫と同じような症状で、違う疾患の場合もございますので、気になる症状がありましたら、早めの眼科受診をお奨め致します。遠慮なく問合せ下さい。